

社会福祉法人 神戸協和会

令和6年度基本指針

① 経営の安定化

・・・厳しい社会経済的環境下、堅実な収益確保により経営を安定させる。

② 安全・安心の深化

・・・BCPに基づき、防災及び感染症対策を向上・深化させる。

③ コンプライアンスの徹底化

・・・児童・高齢者の権利擁護、倫理・規範・法令遵守等コンプライアンスを徹底・浸透させる。

〈概観〉

慢性的な人材不足、そして、電気・ガス、食料品、生活必需品など諸物価の高騰……。社会福祉法人の経営を圧迫する社会・経済状況の中、当法人の各事業所でも令和6年度は、厳しい施設運営を強いられることとなった。

後述するように、児童部門では主に職員不足による措置児童受け入れの伸び悩み、老人部門では地域の競合環境の激化や民間企業のようにコスト上昇分を容易に価格転嫁できない制度的制約もあり、事業所によって業績の低迷に苦しむ一年となった。

社会福祉法人は地域の福祉を支える社会資源であり、その存在意義は必ずしも民間企業のような単なる利益の追求にはないが、安定した経営にもとづく存続を期待されている。当法人では、令和6年度の結果をふまえ、各事業所ごとに課題を抽出・分析した上で実効性のある対策を令和7年度事業の中で展開し、経営基盤のより一層の安定化を目指していきたい。

双葉学園 令和 6 年度事業報告

令和 6 年度 重点課題

- ① 支援体制の再構築
- ② 社会的養育推進計画の推進
- ③ 地域との連携と貢献
- ④ 安全計画等コンプライアンスの強化と法改正対応
(BCPに基づく防災及び感染症対策の推進)
- ⑤ 職員育成のための取組みの強化

■ 入所児童の状況 （定員 35 名）

■ 初日在籍推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R5年度 児童数	22	26	26	23	22	23	23	24	26	28	30	30
R6年度 児童数	26	27	27	24	24	26	26	25	25	26	25	25

令和5年度…平均25.3名 令和6年度…平均25.5名

入所人数：6名

□ 入所理由：・性的虐待 1名 ・心理的虐待 1名 ・措置変更 2名
・拘留 1名 ・入院 1名

□ 措置元 ：神戸市こども家庭センター 4名
西宮こども家庭センター 2名

退所人数：6名

□ 退所理由：・家庭引取3名 ・進学自立 2名 ・措置変更 1名

■ 一時保護委託延人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
児童延数	0	22	35	29	27	0	0	3	31	24	17	0	188

受入件数：11名（9 ケース） … 内 1 名入所

■ 子育てリフレッシュステイ利用延人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
デイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ショート	7	2	12	8	2	0	0	0	0	0	0	0	31

□ ショートステイの内訳

神戸市： 1泊2日…4件 2泊3日…4件 3泊4日…1件
尼崎市： 1泊2日…2件 2泊3日…1件

■ 支援体制の再構築

- ・ 子どもたちの意見をより多く聴く機会を増やすために、例えば、行事の行き先を決める際にアンケート BOX を設置するなど、生活の中で意見を出しやすい環境を整えてきた。
- ・ アセスメントシートを活用した個別のケース会議をユニットごとに年 4 回行い、自立支援計画や処遇に活かすことで、具体的な目標や工夫を心がけた支援を行ってきた。
- ・ 接遇テキストや感染対策マニュアル、防火・防災対策マニュアルなどの規定やマニュアルの改訂・新規作成を行い、その内容を各職員に周知徹底することで、共通認識を醸成し、処遇の標準化、業務の効率化、ミスの防止に努めた。
- ・ 虐待防止、権利擁護、性教育の各委員会を年 3 回ずつ実施した。各委員会の目的や実施内容を明確にし、効果的な議論や研修が行われるよう計画を策定することを重視した。継続的な取り組みにより、職員の意識向上につながっている。

■ 社会的養育推進計画の推進

- ・ ユニット定員 6～8 名の経過措置が令和 6 年度で終了し、定員が 6 名に統一されるため、施設定員を 35 名から 30 名に変更した。
- ・ 里親委託の推進にあたり、児童相談所や支援機関と連携し、里親の養育技術の向上および支援体制の強化に取り組んだ。

■ 地域との連携と貢献

- ・ ふれあいまちづくり協議会が主体となって取り組む地域行事である、パークフェスティバル（5 月）、夏祭り（7 月）、運動会（10 月）、新年のつどい（1 月）などに、職員は運営側として、児童は参加側として関わり、地域とのつながりを深めてきた。
- ・ ほっとかへんネット灘のネットワークの一員として、保育・児童・障害・高齢などの社会福祉施設を運営する社会福祉法人が、業務種別を超えて連携・協働し、地域の「ほっとけない」福祉課題に取り組んできた。

■ 安全計画等のための取組み強化

- ・ 安全計画の取組みの一つとして、理事長による OJT 研修を合計 8 回実施した。
 - ① 児童養護施設に求められる接遇研修 (令和 6 年 5 月実施)
 - ② 施設の防災・防犯等の対策についての O J T 研修
第 1 回 (令和 6 年 6 月実施) 第 2 回目 (令和 6 年 9 月実施)
 - ③ 施設のガイドラインと接遇についての O J T 研修 (令和 6 年 7 月実施)
 - ④ 働き方改革推進のための O J T 研修
第 1 回 (令和 6 年 1 0 月実施) 第 2 回 (令和 6 年 1 1 月実施)
 - ⑤ 安全計画を意識した最近の感染対策についての O J T 研修
第 1 回目 (令和 6 年 1 2 月実施) 第 2 回目 (令和 7 年 2 月実施)
- ・ 中庭の土壌改良、玄関回りの壁や扉、フェンスの改修等により、不審者を早期発見し、侵入者の防止対策を取ってきた。加えて訓練も定期的に実施した。

■ 職員育成

- ・ 社会的養護を必要とする子どもや家庭のニーズ、および地域社会の多様な福祉課題に対応するためには、高度な専門性を有する職員による継続的な養育が求められている。そのため、子どもの権利養護を担う専門職としての資質向上を図るべく、研修の強化に取り組んだ。
- ・ 研修への積極的な参加を促し、研修報告を全体会議で発表することで、施設全体のスキル向上と意識の統一を図りました。知識や経験を個々の職員だけでなく組織全体に還元する仕組みを構築し、職員全体のスキルアップだけでなく、職員間の連携強化にもつながった。

令和6年度 実 施 行 事

月	日	実施ユニット	行事名	行き先
4	6	さくら	児童と職員の交流を深める。	王子動物園
	13	たんぽぽ	お花見	六甲道南公園
	14	すみれ	しあわせの村で体を動かそう！	しあわせの村
5	4	さくら	プロ野球を観戦しよう	京セラドーム
6	8	かえで	動物を観察しよう！	姫路セントラルパーク
	9	たんぽぽ	カラオケへ行こう！	六甲道
	29	さくら	福祉施設野球大会	王子スポーツセンター
7	8	たんぽぽ	児童個別行事	ピュアキッズ umie 店
	22	全ユニット	プールを全力で楽しもう！	鶴甲小学校
8	7・8	全ユニット	令和6年度恒例旅行行事	香川県
	15	さくら・たんぽぽ	夏だ！花火だ★	鶴甲東公園
9	3	全ユニット	鶏天行事	双葉学園 園庭
	7	すいれん	阪急電車「雅洛」に乗ろう！	京都（河原町）
10	31	全ユニット	ハロウィンパーティー	双葉学園内
11	17	たんぽぽ	ホットサンドを作ろう	双葉学園内
	30	さくら・すいれん	スポッチャで遊ぼう！	ラウンドワン高槻店
12	24	全ユニット	クリスマス会	双葉学園内交流ホール
1	1	すみれ・かえで・すいれん	恒例行事 初日の出	六甲山
	2	さくら・たんぽぽ	初詣に行こう	六甲八幡神社
	11・12	すみれ	夢未来号	沖縄
3	1	すみれ・かえで・すいれん	ウィンタースポーツ行事	ハチ高原スキー場
	15・16	すみれ	メープル有馬に泊まろう	有馬方面
	26	さくら	映画行事	ハーバーランド

上記は令和6年度に実施した行事の一部です。その他、誕生日会など思い出に残る行事を多数実施。



ファボール星陵 ファボール泉が丘

令和 6 年度事業報告

令和 6 年度 重点 5 課題

1. 業績の改善と財務内容の安定化
2. 地域における競合優位性の確立
3. BCP に基づく防災及び感染症対策の推進
4. コンプライアンス（法令・社会規範等遵守）の強化
5. 「採用－育成－定着」の好循環による人材の安定確保

各サービス区分の目標 ～競合優位性を追求し、稼働率の向上・維持をはかる。～

ファボール星陵

■ 特別養護老人ホーム

目標：稼働率 98.0% …月平均 56.8 名／定員 58 名

実績：稼働率 96.0% …月平均 55.9 名／定員 58 名

- ・近年の傾向として老化の進行や持病の悪化等で入居中に入院・死亡される方が増えており、令和 6 年度も月に 1～2 名、計 13 名の方が退居された。それに対し 14 名の新規入居者を確保したが、退居から入居までの間にアイドルタイムが生じるため、結果として目標達成には至らなかった。当施設だけに限らず特養全体で入居申し込み者が激減する中、今後は入院・死亡等による急な退居にも遅滞なく対応できるよう、新規入居申し込み者の常時確保につとめたい。

■ 短期入所生活介護（ショートステイ）

目標：月平均 11.0 名／定員 12 名

実績：月平均 9.0 名／定員 12 名

- ・地域のニーズが高く新規利用者からの引き合いも多いサービスであるが、部屋やベッドの使用状況によっては利用いただけない場合もあり、それが主に影響し目標稼働率には至らなかった。ショートステイの利用から特養入居に移行するケースも多く、引き続き地域のケアマネジャーと連携し、新規利用者の獲得につとめたい。

■ デイサービスセンター

目標：利用者数…月平均（1 日あたり）要介護 10 名・要支援 7 名

実績：利用者数…月平均（1 日あたり）要介護 7.9 名・要支援 6.2 名

- ・地域で競合する他事業所との差別化をはかるため、他の事業所が敬遠しがちな重度の利用者を積極的に受け入れてきた。だが、重度の方はそのぶん体調を崩して休まれたり、入院、死亡されることが多々あり、稼働率低迷の大きな要因となった。この結果をふまえ、今後はターゲット層を見直し、稼働率アップに向けてサービス体制の再構築を進めたい。

■ 居宅介護支援事業所

- ・ 現在休止中。人員体制が整い次第再開予定。

ファボール泉が丘

■ 地域密着型特別養護老人ホーム

目標：稼働率 99.0%…月平均 19.8 名／定員 20 名

実績：稼働率 93.8%…月平均 18.8 名／定員 20 名

- ・星陵特養と同様、近年入院・死亡による退居者が増えている。令和 6 年度は年間で 8 名の方が退居された。20 名の定員に対し実に 4 割に及ぶ。これに対し、8 名の新規入居者を確保したが、退居と入居の間にアイドルタイムが生じるため、稼働率目標に達しなかった。今後は新規入居をスムーズに行うことで、アイドルコストの縮減につとめたい。

■ 小規模多機能型居宅介護事業所

目標：利用者数（月平均）…要介護 14.0 名・要支援 3.0 名

実績：利用者数（月平均）…要介護 17.1 名・要支援 2.8 名

- ・高齢化が進み、独居の方も多地域にあって、小規模多機能型居宅介護事業所に対するニーズは年々高くなっている。その割に事業所数がきわめて少ないため、地域における当事業所の価値が上がってきており、その結果目標を超える稼働率を達成することができた。今後もひとりひとりの利用者のニーズに丁寧に応えながら、サービスの質の向上につとめ、事業所としての価値をさらに高めていきたい。

■ 介護予防拠点

- ・地域住民の会合などに利用していただくことで、よりよい関係づくりができた。この信頼関係をベースに今後は介護予防に関するイベント等を住民の方と一緒に企画・開催していきたい。

ファボール星陵・ファボール泉が丘 主な共通事項

■ 食事

日々の食事は健康維持のために欠かせないものであり、施設で暮らす利用者にとって大きな楽しみのひとつでもある。これをふまえ、ひとりひとりの利用者の栄養ケアマネジメントを行いながら、「食べる喜び」を感じてもらえるよう、味にも見た目にも配慮した質の高い食事の提供を行った。また、毎月の給食委員会では利用者の食生活の充実を目指し、給食委託会社も参加する中、多職種で忌憚なく意見を交わした。

■ 行事

レクリエーションや行事は、利用者の生活を楽しく生き生きとさせるスパイスである。またそれは老化の抑止やADLの向上にもプラスとなる。この考え方のもと、現場の職員が自ら企画、準備し、数々のアクティビティを行った。花見や祭り、クリスマス、もちつきなど季節ごとの行事に加え、たとえばファボール星陵のデイサービスでは、和太鼓の練習を利用者と職員が一緒にするなど特色あるレクを実施した。

■ BCP に基づく防災・感染症対策

経過措置期間を経て令和6年度から義務化された介護事業所のBCP。「防災」と「感染症対策」を二本柱に、国が定めるBCPのガイドラインに則り、法人が独自に作成した既存の防災・防犯マニュアルや感染対策マニュアルを活用し、研修・訓練を行った。

■ 職員研修

利用者の権利擁護のため、虐待防止・身体拘束廃止に関する職員研修に引き続き注力した。また、職員のスキルアップ、キャリアアップのため、介護福祉士、介護支援専門員、社会福祉士など各種の資格取得を積極的にサポートした。

■ 地域貢献

「垂水区社会福祉法人連絡協議会（ほっとかへんネットたるみ）」の役員法人としての活動を通じ、他法人・施設とともに垂水区の福祉課題に積極的にかかわった。また、ファボール泉が丘では地域の地蔵盆や公民館での文化催事、ふれあいのまちづくり協議会の祭りなどに参加・協力し、地域住民との関係を深めた。

年間行事食実施例

月	行 事	行 事 食 内 容
2024 年 4 月	お花見	・ 松花堂弁当等
5 月	八十八夜 端午の節句 母の日	・ 新茶・和菓子等 ・ 祝膳等 ・ ちらし寿司・行事菓子
6 月	父の日	・ 祝膳・行事菓子
7 月	七夕 土用の丑の日	・ 祝膳等 ・ うなぎ料理
8 月	納涼弁当	・ 松花堂弁当等
9 月	敬老祝賀会 十五夜 お彼岸	・ 祝膳等 ・ 行事菓子 ・ おはぎ等あずきメニュー
10 月	行楽弁当 ハロウィン	・ 松花堂弁当等 ・ 行事菓子
11 月	紅葉弁当	・ 松花堂弁当等
12 月	冬至 クリスマス もちつき 年越しそば	・ かぼちゃ料理 ・ クリスマス料理 ・ ぜんざい（さつま芋） ・ そば料理
2025 年 1 月	新年祝賀会 七草 鏡開き	・ おせち料理（1・2 日） ・ 七草粥 ・ ぜんざい（さつま芋）
2 月	節分 バレンタイン	・ 巻き寿司 ・ チョコレートケーキ等
3 月	ひな祭り ホワイトデー お彼岸	・ 祝膳等 ・ チョコレートケーキ等 ・ おはぎ等あずきメニュー

- ・ 毎月第 2 火曜はお誕生日メニュー（松花堂弁当等）
- ・ 毎月 1 日は祝膳（赤飯）、毎月 15 日はお寿司（土日祝の場合は次の平日に実施）

年間行事実施例

月	行 事
2024 年 4 月	<ul style="list-style-type: none"> ・お花見（近隣公園他）【星陵特養・デイ・泉が丘特養・小多】 ・お食事会【星陵特養】 ・誕生日会【星陵特養・デイ・泉が丘特養・小多】
5 月	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生日会【星陵特養・デイ・泉が丘特養・小多】 ・お買い物外出【星陵特養】
6 月	<ul style="list-style-type: none"> ・七夕飾り作り【星陵デイ】 ・誕生日会【星陵特養・デイ・泉が丘特養・小多】
7 月	<ul style="list-style-type: none"> ・七夕祭り【星陵特養・デイ・泉が丘特養・小多】 ・花火大会【泉が丘特養】 ・誕生日会【星陵特養・デイ・泉が丘特養・小多】
8 月	<ul style="list-style-type: none"> ・手作りスイーツ【星陵デイ】 ・誕生日会【星陵特養・デイ・泉が丘特養・小多】
9 月	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会（双葉学園児童出演）【星陵特養・デイ・泉が丘特養・小多】 ・秋祭り【星陵デイ】 ・誕生日会【星陵特養・デイ・泉が丘特養・小多】

10 月	<ul style="list-style-type: none"> ・秋の運動会【星陵特養】 ・秋の遠足【星陵特養・デイ・泉が丘特養・小多】 ・誕生日会【星陵特養・デイ・泉が丘特養・小多】
11 月	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマスリース・カレンダー製作（地域交流行事）【泉が丘小多】 ・誕生日会【星陵特養・デイ・泉が丘特養・小多】
12 月	<ul style="list-style-type: none"> ・フィーリングアーツとギター、和太鼓のライブ【星陵特養・デイ】 ・クリスマス会【星陵特養・デイ・泉が丘特養・小多】 ・もちつき大会【星陵特養・デイ・泉が丘特養・小多】 ・誕生日会【星陵特養・デイ・泉が丘特養・小多】
2025 年 1 月	<ul style="list-style-type: none"> ・新春事始め芸術祭【星陵特養・デイ】 ・誕生日会【星陵特養・デイ・泉が丘特養・小多】
2 月	<ul style="list-style-type: none"> ・節分【泉が丘特養・小多】 ・鍋パーティ【泉が丘小多】 ・フィーリングアーツと和太鼓のライブ【泉が丘特養・小多】 ・バレンタイン手作りスイーツ【星陵デイ】 ・誕生日会【星陵特養・デイ・泉が丘特養・小多】
3 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ひな祭り飾り製作【星陵デイ・泉が丘小多】 ・誕生日会【星陵特養・デイ・泉が丘特養・小多】

上記の他、星陵デイでは2ヵ月に一度の頻度で「手作りおやつクッキング」を実施

行事の一例



・ 9 月 BBQ（星陵）



・ 9 月 伝統芸能公演（星陵）



・ 10 月 秋の遠足 神戸須磨シーワールド（泉が丘）



・ 10 月 秋祭り（星陵デイ）



・ 11 月 東垂水ふれあいの文化祭（泉が丘）



・ 12 月 クリスマス会（星陵）